

**製品名: FGF-13 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10922**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	28kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FGF13
別名	FGF13; FHF2; Fibroblast growth factor 13; FGF-13; Fibroblast growth factor homologous factor 2; FHF-2
遺伝子 ID	2258.0
SwissProt ID	Q92913
免疫原	抗血清はヒト FGF13 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 154-203

**背景**

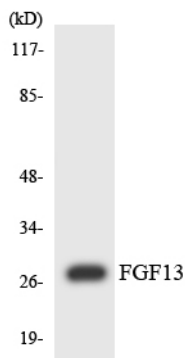
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、線維芽細胞増殖因子 (FGF) ファミリーのメンバーです。FGF ファミリーのメンバー

は、広範な細胞分裂促進作用および細胞生存活性を有し、胚発生、細胞増殖、形態形成、組織修復、腫瘍増殖、浸潤など、様々な生物学的プロセスに関与しています。この遺伝子は、ボルジェソン・フォルスマン・レーマン症候群（BFLS）に関連する X 染色体上の領域に位置しており、BFLS の家族性症例、およびこの領域にマッピングされる他の症候群性および非特異的な X 連鎖性精神遅滞の候補遺伝子となる可能性があります。この遺伝子の 5'末端における選択的スプライシングにより、異なる N 末端を持つ異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。 [RefSeq 提供、2008 年 11 月]機能:神経系の発達と機能に関与していると考えられる。類似性:ヘパリン結合成長因子ファミリーに属する。組織特異性:神経系。、

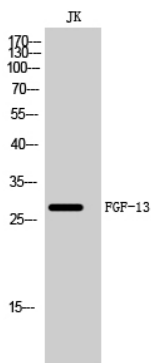
## 研究分野

MAPK\_ERK\_Growth;MAPK\_G\_Protein;アクチンと細胞骨格を制御;がんの経路;黒色腫;

## 画像データ



FGF13 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウエスタンブロット分析。



1: 500 希釈の FGF-13 ポリクローナル抗体を用いた JK 細胞のウエスタンブロット解析